

# 日本臨床内分泌病理学会 理事会 議事録

日 時：2020 年 9 月 24 日（木）17：00 ～ 18：00

会 場：Zoom による Web 会議

出席者：笹野公伸、方波見卓行、西岡 宏、田辺晶代、中村保宏、岡本高宏、菅間 博、  
近藤哲夫、井下尚子、佐藤文俊、山田正三、矢澤卓也、田中知明、大月道夫、  
大山健一、鈴木 貴、中島正洋、和田典男

欠席者：高野幸路、戸田修二、吉本勝彦、松野 彰、柴田洋孝、長村義之

同席者：事務局

議題：

## I 評議員会・総会と共通の議題

### <評議員会・総会の審議事項>

1. 役員改選、新体制の理事役職等の件(6 月理事会承認済事項、報告事項を含む)
2. 2019 年度決算及び監査報告の件
3. 2020 年度決算見込及び 2021 年度予算の件
4. 次々々期（第 27 回、2023 年度）学術総会会長候補者の件
5. 名誉会員、功労評議員、新評議員推薦の件

### <評議員会・総会の報告事項>

6. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の件（6 月理事会承認済）
7. 第 24 回（2020 年度）学術総会研究賞の件
  - 1) 研究賞選考委員（6 月理事会承認済）
  - 2) 研究賞受賞者
8. 第 25 回（2020 年度）学術総会の予告

## II 理事会のみの議題

### <報告事項>

9. 学会ホームページへの企業バナー掲載状況
10. 第 95 回(2022 年度)JES 学術総会プログラム委員会へ提案する特別演題の募集について
11. 会費長期未納者の取り扱いについて
12. コンサルテーションの現状について
13. 寄付金および賛助会員について
14. 日本組織細胞化学会との合同シンポジウムについて

冒頭、笹野理事長より、会則の定足数を満たす理事が出席しているので、本理事会は成立する旨報告があり、引き続き同理事長により議事進行が行われた。

## 1. 役員改選、新体制の理事役職等の件

### 役員改選の件

・ 笹野理事長より、2020 年 1 月に実施した理事選挙において、次期の選挙選任理事候補者 5 名が選出されたこと、6 月の Web 理事会において、次期理事長として笹野公伸理事長の再任が決定し、理事長推薦理事候補者 3 名、理事長推薦監事候補者 1 名が選抜されたことが報告された。

#### 1) 理事（五十音順）

- ✓選挙選出理事 5 名：井下尚子（東京都健康長寿医療センター）、近藤哲夫（山梨大）、高野幸路（北里大）、中村保宏（東北医科薬科大）、西岡 宏（虎の門病院）
- ✓2 期目再任理事 5 名：岡本高宏（東京女子医大）、方波見卓行（聖マリアンナ医大）、菅間 博（杏林大）、笹野公伸（東北大）、松野 彰（帝京大）
- ✓理事長推薦理事 3 名：柴田洋孝（大分大）、田辺晶代（国立国際医療研究センター病院）、矢澤卓也（獨協医科大）

#### 2) 監事 2 名

- ✓現監事：佐藤文俊（東北大）、理事長推薦監事：田中知明（千葉大）
- ・以上の選挙選出理事、2 期目再任理事、理事長推薦理事、計 13 名の候補者ならびに理事長推薦監事 1 名の候補者が報告され、評議員会、総会に諮ることが全会一致で承認された。

### 新体制の理事役職等の件

- ・ 下表に示す新体制の理事役職等が理事会で合意された。

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 理事長    | 笹野公伸            |
| 副理事長   | 方波見卓行           |
| 財務理事   | ○西岡 宏 井下尚子      |
| 庶務理事   | ○田辺晶代、中村保宏      |
| 広報理事   | ○松野 彰、高野幸路      |
| 企画学術理事 | ○岡本高宏、柴田洋孝、矢澤卓也 |
| 渉外理事   | ○菅間 博、近藤哲夫      |
| 監事     | 佐藤文俊、田中知明       |
| 顧問     | 長村義之、山田正三       |

（2020 年総会日～2022 年総会日） ○：筆頭理事

- ・ 幹事については、大月道夫（大阪大）広報、大山健一（帝京大）渉外、・鈴木 貴（東北大）広報、中島正洋（長崎大）庶務、和田典男（市立札幌病院）財務の計 5 名を選出したことが報告された。

## 2. 2019 年度決算及び監査報告の件

- ・ 笹野理事長より、会費収入、バナー広告収入で当期は 1,490,046 円の収入があり、1,202,010 円の支出があった。当期収支差額は、288,036 円の黒字決算であったことが報告された。
- ・ 次に、第 23 回菅間会長（渉外担当理事）より、学術総会の決算の内容が説明された。
- ・ 引き続き、井下監事から、上記 2 件について佐藤監事と監査を行った結果、2019 年度決

算は適正に執行されているとの監査報告があった。

- ・以上の審議の結果、2019 年度決算は全会一致で承認された。後日評議員会、総会で承認を得る。

### 3. 2020 年度決算見込及び 2021 年度予算の件

- ・笹野理事長より、2020 年度見込みに関し、収入の部においては、ほぼ予算通りであり、支出の部においては、会議費・旅費交通費ともに費用は発生せず、当期支出合計は予算を下回ること、その結果、当期収支差額は約 64 万円の黒字決算なるとの見込みが報告された。
- ・引き続き、同理事長から、2021 年度予算案に関し、収入・支出とも基本的に 2020 年度予算及び見込を踏襲して予算を計上するものの、日本内分泌学会への会議費、業務委託費（システム保守料）支払いが新たに増えることが報告された。当期収支差額は約 19 万円の黒字になる予想ではあるが、バナー収入に関しては、コロナ渦の影響もあり保証の限りではない旨述べられ、先生方に引き続き協力していただきたい旨述べられた。

以上、2020 年度決算見込及び 2021 年度予算について審議の結果、これらは全会一致で承認された。後日評議員会、総会で承認を得る。

### 4. 次々々期（第 27 回、2023 年度）学術総会会長候補者の件

- ・各理事より候補者の推薦がなかったため、笹野理事長より、今までの活動歴および年齢を考慮して柴田洋孝 次期理事候補（大分大学）を次々々期会長に推挙したいとの提案があり、柴田洋孝候補を次々々期会長として承認、評議員会・総会に推薦することが全会一致で承認された。後日評議員会、総会で承認を得る。

### 5. 名誉会員、功労評議員、新評議員推薦の件

- ・笹野理事長より、理事会として、戸田修二（佐賀大学 医学部 病因病態科学講座 臨床病態病理学 教授）、吉本勝彦（医療法人いちえ会 伊月病院）の 2 理事を新名誉会員として推薦したいと提案され、全会一致で承認された。後日評議員会、総会で承認を得る。
- ・また同理事長より、功労評議員に関しては、候補者なしと報告があった。
- ・同理事長より、曽根正勝（聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科）、二川原健（つがる総合病院 内分泌・糖尿病・代謝内科）、藤田寛子（多摩北部医療センター 内分泌・代謝内科）、水上浩哉（弘前大学大学院医学研究科 分子病態理学講座）、山崎有人（東北大学大学院医学系研究科 病理診断学分野）の各会員は評議員の資格要件を満たしており、学会の次代を担っていただける先生方として、全員の評議員推薦が承認された。以上、後日の評議員会の議を経て総会の承認を得る。

### 6. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の件

- ・笹野理事長より、下記の各受賞者が報告された。また田中先生、大月先生より受賞コメントを述べられた。なお、特別功労賞の推薦はなかった。

後日評議員会・総会に報告される。

- 1) 佐野賞：田中知明（千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学）

テーマ：ゲノムワイド解析による副腎性クッシング症候群の分子基盤とフェノタイプとの関わり

2) 亀谷賞：大月道夫（大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学）

テーマ：クッシング症候群の病態に関する研究

## 7. 第24回（2020年度）学術総会研究賞の件

- ・第24回岡本会長（企画学術担当理事）より、学術総会（Web開催）の概要説明があった。配信期間については、佐野賞・亀谷賞は、期間限定配信（9/25～9/26）、その他に関しては、10月12日までのオンデマンド配信とする。また演題数は、指定演題8題、一般演題20演題、共済セミナー1セッション、参加登録者数は9/23現在62名であることが報告された。また視聴前の同意確認については、写真、コピーの禁止に同意された方のみ先へ進める仕様になっている旨報告された。

研究賞については、前回6月理事会で承認された選考委員3名ならびにその下で選ばれた受賞者について報告があった。後日評議員会・総会に報告される。

1) 研究賞選考委員：選考委員長 岡本高宏会長、選考委員 中村保宏理事、高野幸路理事、中島正洋評議員の3名

2) 研究賞受賞者：

① 最優秀賞：清水智貴（長崎大学医学部医学科 4年）

タイトル：結節内結節を伴う甲状腺良性結節の53BP1発現による分子病理学的特徴解析

② 奨励賞：田原一平（山梨県立中央病院 病理診断科）

タイトル：甲状腺内胸腺癌におけるTERTプロモーター変異の同定

③ 若手研究賞：原嶋祥吾（独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 病理診断科）

タイトル：アルドステロン産生腺腫におけるコレステロール受容体の発現と形態学的特徴及びgenotypeとの関連性：腫瘍細胞における細胞内コレステロール代謝はアルドステロン合成にどのような影響を及ぼすのか

## 8. 第25回（2021年度）学術総会の予告

- ・佐藤次期会長（監事、東北大学大学院医学系研究科 教授）より、下記の概要が報告された。

テーマ：診療総合力を高める臨床内分泌病理学

日時：2021年10月8日（金）～9日（土）

会場：東北大学医学部開設百周年記念ホール（星陵オーディトリウム）

プログラム：未定

## 9. 学会ホームページへの企業バナー掲載状況

- ・笹野理事長より、全12社のバナー広告が掲載済みであることが報告された。

#### 10. 第 95 回 JES 学術総会プログラム委員会へ提案する特別演題の募集について

- ・ 第 95 回日本内分泌学会学術総会（2022 年 6 月 2～4 日、柴田洋孝会長）の本学会代表プログラム委員の近藤哲夫渉外担当理事より、特別演題等の募集アンケートがまもなく開始される予定であり、様々な企画の提案を是非お願いしたい旨、要請があった。

#### 11. 会費長期未納者の取り扱いについて

- ・ 笹野理事長より、本年度末で 3 年間及び 2 年間の会費未納者（27 名）について、本人へあるいは指導教官を通じて会費納入の働きかけをお願いしたいこと、来年 2 月に会費再々請求を行った後、3 年間未納者は学会会則第 6 条に則り退会扱いとなることが報告された。

#### 12. コンサルテーションの現状について

- ・ 近藤渉外担当理事（コンサルテーション委員長）より、本年度上半期のコンサルテーション依頼件数は 2 件であったことが報告された。

#### 13. 寄付金および賛助会員について

- ・ 笹野理事長より、賛助会員のファイザー（株）より今年度も賛助会費の納入がある旨報告された。

#### 14. 日本組織細胞化学会との合同シンポジウムについて

- ・ 笹野理事長より、10 月 30 日～31 日に予定していた日本組織細胞化学会との合同シンポジウムは、COVID-19 感染収束の見通しが立たない為、Web 開催となったことが報告された。

以上

（記録：事務局、理事長/副理事長/筆頭理事/会長：校閲済）